

開業医セミナーアンケート集計

	1	2	3	4	5	6	7	8
1. あなたの職種についてお教えてください。	・開業医 (整形外科)	・開業医 (整形外科)	・開業医 (ペインクリニック)	・開業医 (ペインクリニック)	・勤務医 (職業病外来、非常勤)	・勤務医 (麻酔科ペインクリニック)	・勤務医 ()	医師以外 (理学療法士)
2. 今回のセミナーの感想をお聞かせ下さい。	まあよかった	まあよかった	まあよかった	よかった	よかった	まあよかった	よかった	まあよかった
今回のような企画をお知り合いの医師に勧めますか？	興味のある人に勧める	興味のある人に勧める	興味のある人に勧める	積極的に勧める	積極的に勧める	興味のある人に勧める	興味のある人に勧める	興味のある人に勧める
3. リハビリ療法士の雇用状況についてお知らせください	・今はリハビリ療法士を雇用していない (将来検討したい)	・理学療法士 6名	・今はリハビリ療法士を雇用していない (将来も雇用する計画はない)	・今はリハビリ療法士を雇用していない (将来検討したい)	・今はリハビリ療法士を雇用していない (将来検討したい) (雇われの身分なので、院長に決断していただかないと無理ですが)	・理学療法士 5名 ・作業療法士 0名	・理学療法士 25名 ・作業療法士 5名	・理学療法士 7名 ・作業療法士 1名
4. リハビリ療法士の今の診療内容についてお教えてください。		運動療法など患者にとって能動的な治療が中心				・主にマッサージなど患者にとって受け身の治療が中心 ・運動療法など患者にとって能動的な治療が中心 ・上記、両方の治療を実施	年間新規患者3300件、がんのリハビリテーション、脳血管疾患、心大血管、運動器、呼吸器、廃用症候群全てに介入している	・主にマッサージなど患者にとって受け身の治療が中心 ・運動療法など患者にとって能動的な治療が中心 ・上記、両方の治療を実施
5. どんな企画を希望されますか？	・クリニックでリハビリ療法士を雇用する具体的な内容(経営面 方法 問題点など)について ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの	・医師の診療スキルについて(コミュニケーションスキル 患者説明の内容 ネットワーク連携 慢性痛患者のフォローアップ方法) ・リハビリ療法士の診療スキルについて(コミュニケーションスキル リハビリ内容 認知行動療法) ・クリニックでリハビリ療法士を雇用する具体的な内容(経営面 方法 問題点など)について ・診療報酬改定に向けて行政に要望したい内容について情報収集し、意見を出し合う	・医師の診療スキルについて ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの ・その他(下記に記入願います)	・医師の診療スキルについて(患者説明の内容 患者のフォローアップ方法) ・慢性痛診療ネットワーク内の医療機関で行われている診療内容について(認知行動療法 入院リハビリテーション 心療内科診療 ぐすり調整入院 連携の実際) ・クリニックでリハビリ療法士を雇用する具体的な内容(経営面 方法 問題点など)について ・診療報酬改定に向けて行政に要望したい内容について情報収集し、意見を出し合う ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの	・慢性痛診療ネットワーク内の医療機関で行われている診療内容について(認知行動療法 入院リハビリテーション 心療内科診療 ぐすり調整入院 連携の実際) ・クリニックでリハビリ療法士を雇用する具体的な内容(経営面 方法 問題点など)について ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの	・医師の診療スキルについて(コミュニケーションスキル 患者説明の内容 ネットワーク連携 慢性痛患者のフォローアップ方法) ・リハビリ療法士の診療スキルについて(コミュニケーションスキル リハビリ内容 認知行動療法) ・慢性痛診療ネットワーク内の医療機関で行われている診療内容について(認知行動療法 入院リハビリテーション 心療内科診療 ぐすり調整入院 連携の実際) ・その他(下記に記入願います)	・医師の診療スキルについて(コミュニケーションスキル 患者説明の内容 ネットワーク連携 慢性痛患者のフォローアップ方法) ・リハビリ療法士の診療スキルについて(コミュニケーションスキル リハビリ内容 認知行動療法) ・慢性痛診療ネットワーク内の医療機関で行われている診療内容について(認知行動療法 入院リハビリテーション 心療内科診療 ぐすり調整入院 連携の実際) ・診療報酬改定に向けて行政に要望したい内容について情報収集し、意見を出し合う ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの ・その他(下記に記入願います)	・医師の診療スキルについて(コミュニケーションスキル ネットワーク連携 慢性痛患者のフォローアップ方法) ・リハビリ療法士の診療スキルについて(コミュニケーションスキル リハビリ内容 認知行動療法) ・慢性痛診療ネットワーク内の医療機関で行われている診療内容について(認知行動療法 入院リハビリテーション 心療内科診療 ぐすり調整入院 連携の実際) ・クリニックでリハビリ療法士を雇用する具体的な内容(経営面 方法 問題点など)について ・診療報酬改定に向けて行政に要望したい内容について情報収集し、意見を出し合う ・慢性痛治療に関連したエビデンスや臨床研究に関連したもの
その他			慢性痛患者の定義について私の考えとは差がありすぎるかもしれません。ペインクリニックで硬膜外ブロックや星状神経節ブロックを週1回、2週に1回施行で結構満足されている患者様はたくさんいると思います。理学療法や入院が必要な患者様は少ないイメージです。神経ブロックが介入できる場はあるのでしょうか？			講義中心ではなく、せつかくの少数性だから実臨床における具体的な慢性疼痛患者症例について、参加者全員で自由に討論できるようなセミナーを企画してほしい。	慢性疼痛と漢方治療について、企画が合えば1時間程度話をさせていただければ幸いです	